

令和7年度 やまなし教員育成指標に基づく研修計画(第3ステージ)

山梨県が求める教員像 ICTを活用し、多様な子供たちに個別最適な学びと協働的な学びを実践しながら、「自ら考え行動し、他者と協働していく児童生徒」を育てる教員

教員として必要な素養 豊かな人間性と人権意識 優れたコミュニケーション能力 崇高な使命感と責任感
法令の遵守 高い倫理観と規範意識 常に学び続ける力
ふるさと山梨の未来を担う人材を育成する力

指導力・協働力 完成期 豊富な経験と広い視野から指導力・協働力を発揮して学校運営を支えるとともに、後進を育成している

養護教諭育成指標		研修内容	研修例
教職としての専門性	生徒指導	児童生徒理解	児童生徒の今日的課題を理解し、チーム学校の生徒指導体制の在り方について学ぶ。 ・ネットトラブル対応について学ぶ研修会 ・コミュニケーション研修会 ・命の教育研修会・不登校に関する研修会 ・子供の依存を考える研修会 ・子供の感情コントロールを考える研修会
		道徳教育	学校教育全体と道徳教育の関連を理解し、道徳性涵養のための校内体制構築について学ぶ。
		人権教育	人権を取り巻く様々な課題についての知識や学校全体の人権教育の在り方について学ぶ。 ・人権教育研修Ⅰ・Ⅱ
		特別支援教育	特別支援教育の現状と課題を理解し、チーム学校の視点から校内支援体制の充実について学ぶ。 ・特支・指導力向上研修会Ⅰ～Ⅴ ・特支・基礎研修会Ⅰ・Ⅱ ・特支・専門研修会Ⅰ・Ⅱ
		いじめ等への対応	いじめ等問題行動の未然防止や解決に向け、関係機関と連携しながら、組織的に対応している。 ・いじめに関する研修会
	学校運営	連携・協働	地域連携の改革の流れを理解し、「チームとしての学校」「地域とともにある学校」について学ぶ。 ・連携・協働を学ぶ研修会Ⅰ・Ⅱ ・しなやかな心の育成ワークショップ ・給食主任研修・保健主事研修 ・がん教育指導者研修会・薬物乱用防止教育研修会 ・アレルギー疾患対応研修会
		学校安全	安全管理に精通し、学校安全計画や危機管理マニュアル等の改善が推進されるよう、指導的役割を果たしている。
		働き方改革・業務改善	学校組織マネジメントの視点から、組織全体を俯瞰し、業務の効率化の具体的提案と推進を図っている。 ・教職員の働き方を考える研修会
	特別な配慮や支援を必要とする児童生徒への対応	福祉等の関係機関との連携・協働を推進し、組織的な校内支援体制の充実を図っている。 ・多様な教育ニーズへの対応を学ぶ研修会Ⅰ・Ⅱ	
	ICTや情報・教育データの利活用	ICTや情報・教育データの利活用により、自校の課題を明確にし、改善に向けて指導的役割を果たしている。 ・ICT活用推進研修会Ⅳ/実践研修会Ⅱ ・情報セキュリティ・ネットトラブル対応研修会 ・学校における教育活動と著作権に関する研修会	
自ら学ぶ姿勢	自校の教育課題に対応した研修を企画・立案し、チームとしての学校の組織力を高める取組を推進している。 ・特別研修会Ⅱ よのなか科特別授業2025		

養護教諭として必要な専門性	保健管理	様々な課題解決に向けての対応が組織的に行えるよう指導的役割を果たしている。 関係機関を交えた組織体制づくりについて学ぶ。 ・緊急時対応研修会 ・養護教諭研修 ・医療ケア専門研修
	保健教育	他教科との関連した保健教育の指導計画を立案し、組織的な実践と評価を進めている。 保健教育の組織的な実践と評価について学ぶ。 ・養護教諭研修
	健康相談・保健指導	健康相談を専門家を交えて組織的に行えるよう、コーディネーターとしての役割を果たしている。 専門家を交えた組織的な支援体制について学ぶ。 ・健康相談実践基礎研修会 ・養護教諭研修 ・事例検討研修会 ・学校保健ステップアップ支援事業地域事例検討研修会
	保健室経営	校内のみならず保護者や地域の関係機関と連携して、保健室経営を組織的に推進している。 関係機関との効果的な連携について学ぶ。 ・養護教諭研修
	保健組織活動	地域における健康課題の解決に向けた連携体制づくりを推進している。 地域との連携・協働について学ぶ。 ・緊急時対応研修会 ・健康相談実践スキルアップ研修会 ・養護教諭研修